

## 医学概論Ⅱ

### 【Medical Humanities Ⅱ】

担当責任者 教授（医学概論） 藤野 昭宏

#### ねらい

「医学とは、できる限り確かな医学知識(Science)と技術(Art)を用いて、病いにある人の自己回復力を全人的に援助する人間学(Humanities)である。」医学生の立場でこの意味を十分に理解・体得するために、次の方針に基づいた教育を行う。

1. 講義および体験学習を通じて、「医学とは何か」「人間とは何か」について理解を深めることにより、人間に対する豊かな感性と靈性を養う。
2. 医学概論教育を通じて本来の自分の生き方を再発見・探求することにより、専門職である医師となるための基本的な倫理観・態度を養う。
3. 産業医学マインドの原点である、①上医をめざす、②感謝されない医師、③哲学する医師の3つの基本的医師像に加え、④実感として共感する医師となれるよう、その基本的態度の体得に努める。

#### 学修目標

1. 医学の本質について自ら論じることができる。(I-3, I-4)
2. 「生と死」に関する根源的な問いを自ら考え説明することができる。(I-3)
3. 現代医療を直面している生命倫理問題について自ら論じることができる。(I-1)
4. バイオエシックスの成立の背景とその特徴について説明できる。(I-1)
5. インフォームド・コンセントの基礎となる考え方とその具体的対応について説明できる。(IV-8)

#### 事前事後学習の方法

1. シラバスに記載されてる授業項目について、指定教科書や参考書などで事前に予習しておくこと。
2. 配布された講義プリントを熟読して講義内容の復習をすること。  
※科目試験の日程は、後日eラーニングの学内掲示にて開示する。

#### 成績評価方法・基準

1. 科目試験I(約15%)・II(約40%)・III(約15%)、講義レポート(約15%)、グループ別研究プレゼンテーション・研究レポート(約15%)の結果を基に総合的に判断する。
2. 100点満点換算で、A、B、C、D、Fの5段階評価とする。

#### ○教科書

藤野昭宏監訳「病院倫理入門 - 医療専門職のための臨床倫理テキスト」2011年 丸善出版

#### ○参考書

1. 伴信太郎、藤野昭宏編「シリーズ生命倫理学19-医療倫理教育」2012年 丸善出版
2. 白幡聡、藤野昭宏編「小児医療とインフォームドコンセント」2010年 医薬ジャーナル社
3. E.キューブラー・ロス著 鈴木晶訳「死ぬ瞬間」完全新訳改訂版 2004年 読売新聞社
4. カール・ベッカー著「死の体験-臨死現象の探究-」2002年 法蔵館
5. ブルース・グレイソン/チャールズ・P・フリン共編 笠原敏雄監訳「臨死(ニアデス)体験」1994年 春秋社
6. V. ヴァイツェッカー 著 木村 敏訳「病いと人」2000年 新曜社
7. グレゴリー・E・ペンス著 宮坂道夫、長岡成夫訳「医療倫理1, 2」2000年 みすず書房
8. 澤瀉久敬著「医学概論第一〜三部」1965年 誠信書房
9. フーフェラント著 杉田絹枝、杉田勇訳「自伝/医の倫理」1998年 北樹出版
10. R. フェイドン/T. ビーチャム著 酒井忠昭、秦洋一訳「インフォームド・コンセント患者の選択」1996年 みすず書房
11. トム・L・ビーチャム/ジェイムズ・F・チルドレス著 永安幸正、立木教夫監訳「生命医学倫理」1997年 成文堂
12. デイヴィッド・ロスマン著 酒井忠昭監訳「医療倫理の夜明け -臓器移植・延命治療・死ぬ権利をめぐる-」2000年 昌文社

2年次

13. 香川知晶著「生命倫理の成立」2000年 勁草書房
14. 川喜多愛郎著「近代医学の史的基盤 上・下」1986年 岩波書店
15. ミッシェル・フォーコー著 神谷美恵子訳「臨床医学の誕生」2000年 みすず書房
16. 有馬 斉著「死ぬ権利はあるか」安楽死、尊厳死、自殺幫助の是非と命の価値 2019年 春風社
17. 生命倫理百科事典 全5巻 翻訳刊行委員会編 日本生命倫理学会編集協力 2007年 丸善株式会社
18. 今井道夫, 森下直貴編 「シリーズ生命倫理学1ー生命倫理学の基本構図」 2012年 丸善出版
19. 香川知晶, 櫻 則章編 「シリーズ生命倫理学2ー生命倫理の基本概念」 2012年 丸善出版
20. 倉持 武, 丸山英二編 「シリーズ生命倫理学3ー脳死・移植医療」 2012年 丸善出版
21. 安藤泰至, 高橋 都編 「シリーズ生命倫理学4ー終末期医療」 2012年 丸善出版
22. 甲斐克則, 谷田憲俊編 「シリーズ生命倫理学5ー安楽死・尊厳死」 2012年 丸善出版
23. 菅沼信彦, 盛永審一郎編 「シリーズ生命倫理学6ー生殖医療」 2012年 丸善出版
24. 家永 登, 仁志田博司編 「シリーズ生命倫理学7ー周産期・新生児・小児医療」 2012年 丸善出版
25. 大森雅之, 徳永哲也編 「シリーズ生命倫理学8ー高齢者・難病患者・障害者の医療福祉」 2012年 丸善出版
26. 霜田 求, 虫明 茂編 「シリーズ生命倫理学12ー先端医療」 2012年 丸善出版
27. 浅井 篤, 高橋隆雄編 「シリーズ生命倫理学13ー臨床倫理」 2012年 丸善出版
28. 浜渦辰二, 宮脇美保子編 「シリーズ生命倫理学14ー看護倫理」 2012年 丸善出版
29. 笹栗俊之, 武藤香織編 「シリーズ生命倫理学15ー医学研究」 2012年 丸善出版
30. 池田典昭, 加藤良夫編 「シリーズ生命倫理学18ー医療事故と医療人権侵害」 2012年 丸善出版

講義:2302講義室

年月日	曜日	時限	授 業 項 目 ( 内 容 )	コアカリ項目			担 当 者
				大項目	中項目	小項目	
R3.4.7	水	1・2	2年次医学概論の特徴と研究発表について 講義レポート	A	1	1	藤野 昭宏
〃	〃	3・4	現代医学を哲学する 講義レポート	〃	〃	1,2	〃
4.14	〃	1・2	ヒポクラテス時代の医学と倫理 講義レポート	〃	〃	1,3	〃
〃	〃	3・4	医療倫理の歴史的意義と課題 講義レポート	〃	〃	1,2,3	〃
4.21	〃	1・2	医療倫理① 脳死と臓器移植 ー現在何が問題なのかー 講義レポート	E	7		栗屋 剛(学外)
5.11	〃	7・8	医療倫理② 終末期医療の実際 講義レポート	〃	〃		佐藤 英俊(学外)
5.12	〃	1	科目試験 I (60分間)				藤野 昭宏
〃	〃	2	医療倫理③ バイオエシックス入門 講義レポート	〃	〃	2,3,4	藤野、櫻本
〃	〃	3・4	医療倫理④ インフォームド・コンセントの基礎と実際 講義レポート	〃	〃	1,2	〃
5.19	〃	1・2	医療倫理⑤ インフォームド・コンセントの演習 講義レポート	〃	〃	〃	〃
5.26	〃	〃	医療倫理⑥ 自己決定の尊重の自己とは何か？ 講義レポート	〃	〃	1,2,3	〃
〃	〃	3・4	医療倫理⑦ 医療資源の配分はどのように考えたらよいか？ 講義レポート	〃	4	2	〃
6.16	〃	1・2	医療倫理⑧ 医学研究の倫理と利益相反とは？ 講義レポート	B		8	〃
6.23	〃	〃	医療倫理⑨ 人間の性とは何か？ 講義レポート	E	7		〃
〃	〃	3・4	医療倫理⑩ 人間の死とは何か？ 講義レポート	〃	〃		〃
7.21	〃	3・4	科目試験 II (110分間)				〃